

平成29年度

社会を明るくする運動標語

社会を明るくする運動標語の入賞者表彰式が11月13日に役場で行われ、優秀賞を受賞した6人の児童・生徒に表彰状と記念品が贈られました。

今回は町内の小学校、中学校、高校からいじめ・非行防止部門と交通安全部門に142作品の応募があり、各部門で優秀賞、入選、佳作が選ばれました。

優秀賞の6作品を紹介します。



【いじめ・非行防止部門／優秀賞】

- 携帯で 知らないメール 信じるな
- 見過ごした あなたもいじめの 共犯者
- 「いじめてない」 それを決めるの あなたじゃない

(太田小学校5年 木村^{ふうが}楓^あさん)
 (太田中学校3年 本庄^{みづき}美^づ姫^きさん)
 (厚岸翔洋高校2年 小島^{りこ}璃^り子^こさん)

【交通安全部門／優秀賞】

- 前を見て スマホより大事な 尊い命
- スマホより しっかり見ようよ 前と未来
- 「帰りたい」 焦ると一生 「帰れない」

(厚岸小学校5年 永谷^{ゆな}優^な奈^なさん)
 (厚岸中学校3年 佐藤^{みゆ}実^み佑^ゆさん)
 (厚岸翔洋高校3年 小原^{あいか}愛^あ花^かさん)



熱中時間

厚岸町空手スポーツ少年団練武館

Information

日時：毎週火曜日 19時～21時
 場所：B & G 海洋センター武道館
 問い合わせ：山本さん(事務局) ☎090-3890-1805

「エイ！」と気合いの入った声とともに、キレのある動きから繰り出される音が武道館に響き渡る。幼児から高校生の15人が所属する厚岸町空手スポーツ少年団練武館。大会や昇級審査会に向け、週1回(2回の時もあり)稽古(けいこ)しています。基本動作をしっかりと稽古した後、型や組手の稽古を行い汗を流しています。

「スキルの違う一人一人に教えながらの稽古なので、時間内に教えるのは大変です」と指導している山本さんは苦勞を語りながらも、小学6年の一戸瑠月(るな)さんは「組手は楽しい！試合に勝ったときはうれしいです」と話し、空手を楽しんでいる。

多くの団員が「黒帯を取りたい」と目標を話す中、中学2年の大山颯太(さうた)さんは「全国大会に出場したいです」と意欲を見せる。山本さんは「子どもたちには、大会の成績や技術だけじゃなく、礼儀も身につけてほしいね」と願っている。

取材時の稽古の最後には、新年1回目の稽古である鏡開きで行う板割りで、自分が割る板に目標を記入していた。昨年は靴を履いて稽古した子は「今年は裸足だよ。泣いてもだめだよ」という言葉に不安な顔を見せつつも、自分の目標を板に込めていた。